

様似郷土館だより

— 2026年 7月号 Vol.28 —

編集・発行：様似郷土館

〒058-0024 北海道様似郡様似町会所町1番地 / TEL 0146-36-3335 / Mail samanikyoudokan@future.ocn.ne.jp

6月は実家のある東京に帰省しました。国立科学博物館の特別展は予約枠が埋まってしまっていたため、10数年ぶりに同じく上野にある東京国立博物館を訪れました。仏像、刀、考古など人文系の展示が大変充実しており、海外からの観光客も多かったです。個人的には上野動物園とコラボした獺(ばく)の展示が面白かったです。

7月は今年も虫の夏！企画展、博物館実習、カンカン講座、アポイカレッジとイベントが盛りだくさんです♪町内の方はもちろん、町外の方も是非、この夏は様似町へ虫を見に遊びに来てください！

お昼休みにはちょこちょこ、観音山で採集を始めていますが、今年は6月でも寒い日が多いせいか例年よりも昆虫の出現が遅いように感じています。6月19日になってようやく、ヤマトシリアゲの出現を確認しました。研究用のサンプルとして収集中です。野外で見かけたら、ぜひ教えてください！翅に2本の黒い帯が入り、顔が長く、オスのお尻にはハサミがあります。



【事業予告】

カン×カン講座 7月

「昆虫ジオラマ標本づくり with 北大生」

- 【日 時】 7月19日(日) 10:00~12:00
- 【場 所】 様似町中央公民館2階 小ホール
- 【定 員】 15名程度
- 【申 込】 7月17日(金)まで (0146-36-3335)
- 【備 考】 標本の持ち込み大歓迎
- 【内 容】 生きた姿を再現した昆虫の標本づくりをします。
昆虫展2026の解説付き！

【事業予告】

カン×カン講座 8月

「“とりあし”を食べて骨格標本づくり」

- 【日 時】 8月22日(土) 10:00~12:00
- 【場 所】 様似町中央公民館2階 小ホール
- 【定 員】 15名程度
- 【申 込】 8月18日(火)まで (0146-36-3335)
- 【備 考】 鶏肉を食べられる方
- 【内 容】 工藤商店の大人気商品“とりあし”を食べ、骨格標本をつくりましょう！

昆虫紹介 「フタオタマムシ」

お尻の先が尖るフタオタマムシ。見た目は地味だが、形がおもしろい。カンバ類、ヤナギ類、ハンノキの枯れ木などに集まる。日本では北海道でのみ生息する。北海道に来てからは丸瀬布で初めて出会い、その後は縁がなく、12年ぶりに今年の5月に札幌市で再開することができた。道内で採集できるタマムシの中では大型種。枯れ木の上では目立たないため、発見しにくい。見つけたらラッキーな昆虫♪様似では未発見です、、、。



2026年7月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6 休館日	7	8	9	10	11
12	13 休館日	14	15	16	17	18
19	20 祝	21 休館日	22	23	24	25
26	27 休館日	28	29	30	31	

10:00~16:30 開館 入館無料

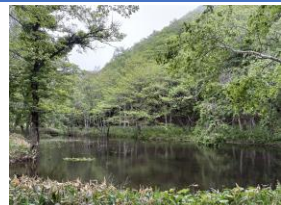
展示解説、団体見学、郷土館資料の体験会等も実施しておりますので、希望者は様似郷土館へお問い合わせください。

えりも森の歩人「広葉樹を育てる下草切りと川の生き物調査」

【日 時】 6月6日(土) 9:00～14:00

【場 所】 えりも町庶野(ヒュッケの森)

【内 容】 広葉樹の森を育てるために、下草を切ったり、枝打ちをしました。ヒュッケの森の横を流れる川や沼の周辺では水棲生物を探し、センブリ(昆虫)や川カジカが見つかりました。



新採用職員の見学

【日 時】 6月11日(木) 9:30～10:00

【場 所】 様似郷土館

【内 容】 今年度採用された様似町職員8名が町内見学の一環で当館に来てくれました。様似の歴史や自然について解説し、終了後には質問もしてくれました。様似が地元の方もぜひ、お時間あるときに様似郷土館へ(展示もちよこちよ改良中)。

企画展「昆虫展2026」

【日 時】 7月14日(火)～8月20日(木) 9:00～19:00 ※月曜日は休館日、日曜日は17時まで

【場 所】 様似町中央公民館1階 ギャラリー21

【内 容】 昨年は1200名が訪れた“昆虫展”を今年も開催します。昆虫の標本、写真、生体、解説などを展示します。来館者にはカードなどのプレゼントもご用意しています。郷土館にも足を運ぶと缶バッジをプレゼント♪企画展と関連した企画も実施予定ですので、お楽しみに。様似の昆虫はもちろん、世界の綺麗な昆虫も勢ぞろい！



博物館実習

【日 時】 7月15日(水)～7月21日(火)

【場 所】 様似町内(郷土館、ビジターセンター、アポイ岳、幌満など)、えりも(博物館、庶野)、浦河(博物館)

【内 容】 大学で学芸員の資格取得に必要な博物館実習。今年は北大の昆虫の研究室から4名の学生が様似郷土館での実習に参加します。町内では博物館での資料の取扱い、昆虫調査、標本作成、文化財保全の取り組みを実践予定です。企画展「昆虫展2026」での展示も作成予定ですので、お楽しみに。町内で虫網を持った集団がいましたら、お気軽にお声がけください(一緒に虫を探しましょう)。

アポイカレッジ「性器の逆転昆虫“トリカヘチャタテ”

の研究で分かった世紀の大発見」 祝イグ・ノーベル賞

【日 時】 7月28日(火) 18:00～19:30

【場 所】 様似町中央公民館2階 小ホール

【講 師】 吉澤 和徳 教授

(北海道大学植物園 園長 / 北海道大学農学研究院昆虫体系学教室 教授)

【内 容】 2017年にイグ・ノーベル賞を受賞した吉澤氏。ブラジルの洞窟から生殖器の逆転した昆虫“トリカヘチャタテ”を発見しました。“おちんちんを持ったメス”という今までの常識を覆す虫の話や昆虫の研究についてご講演いただきます。昆虫展と併せて、ぜひ様似で昆虫の講演を聞きに来ませんか！？

